

私と文学・音楽#3 「オリオンの空・江戸の天文」

11月17日(火)12:40~14:30

佐藤慶子(演奏と朗読) 佐藤直陽(お話)



オリオンが東京の夜空にも見えるこの頃。

諸星大二郎「オリオンラジオの夜」や宮沢賢治「星めぐりの歌」に想を得て、佐藤慶子が音楽つき朗読と演奏をお届けします。江戸天文の話は歴史研究家佐藤直陽。私たちの意外と知らないご先祖江戸時代の人々の知識の深さはかなりなもの。あなどれません。美味しいランチとともにどうぞお楽しみください。

★国や自治体に即したウイルス対策を行い開催します。★自粛勧告などにより中止する場合があります。

【会費】¥4,800(ランチつき) ★人数の都合上、事前お申込みをお願いいたします。

【お申込・お問合せ】MuCuL(ミュウカル) <http://www.e-mucul.com>

・Tel:03-3446-2618 ・ケータイ:090-9804-1167 ・E-mail://www.e-mucul.com

【会場】ラ・ブーレット(旧ジャルダン・ドル・セーヌ)

Tel:03-5413-0033 東京都渋谷区神宮前1-15-14 ※会場地図裏面

【佐藤慶子】(さとうけいこ) 作曲家、ヴォーカリスト、ピアニスト。映画プロデューサー。カルチャーセンターヴォイス講師。MuCuL(ミュウカル)代表。

《五感の音楽》というコンセプトで作曲、演奏、音楽映像など幅広い音楽活動を展開、これまでにコンサートを数多く開催。近年はオリジナル《音女万葉弾き語り》コンサートをシリーズで行う。またオリジナル《声カメソード》は高評価を得ている。さらに映画音楽作曲、絵本やエッセイの執筆などを手がける。これまでNHKはじめ、多くのテレビ、ラジオに出演。また新聞、雑誌の取材を多数受けている。

【受賞】日本文化芸術財団賞、日本絵本賞、キリンアートアワード賞【CD】「万葉 言の葉」「PEACE」「Music Pillow for Baby」

【本】「しあわせを呼ぶ声の魔法」「五感の音楽」「てではなそう」【映画音楽】「アイラブ・ピース」「脱皮」ほか

【佐藤直陽】(さとうなおひ) アートディレクター、文筆家、歴史学者。株式会社MuCuL取締役。

江戸時代の文化芸術を中心に研究をし、その成果を公益財団法人梅若研能会の会誌「橘香」で発表している。

アートディレクターとしてはアニメ制作会社AIGの「メガゾーン23」リポート企画の立ち上げや、秋葉原の美術ショップ「マンガアート」の設立に関わる。

その他幽閉サテライトや少女フラクタルなど多くの音楽グループのCDのジャケットや書籍のデザイン、さらにアプリゲームのイラスト制作などのディレクションを手がけている。

またアートのすそ野を広げるため大型イベントなどで「お絵描き道場」イベントの開催に参画し、トゥーマーカープロダクツ社の協力の下、イラストレーターによる児童へのイラスト指導の機会を設け続けている。

メッセージ 《江戸の天文》

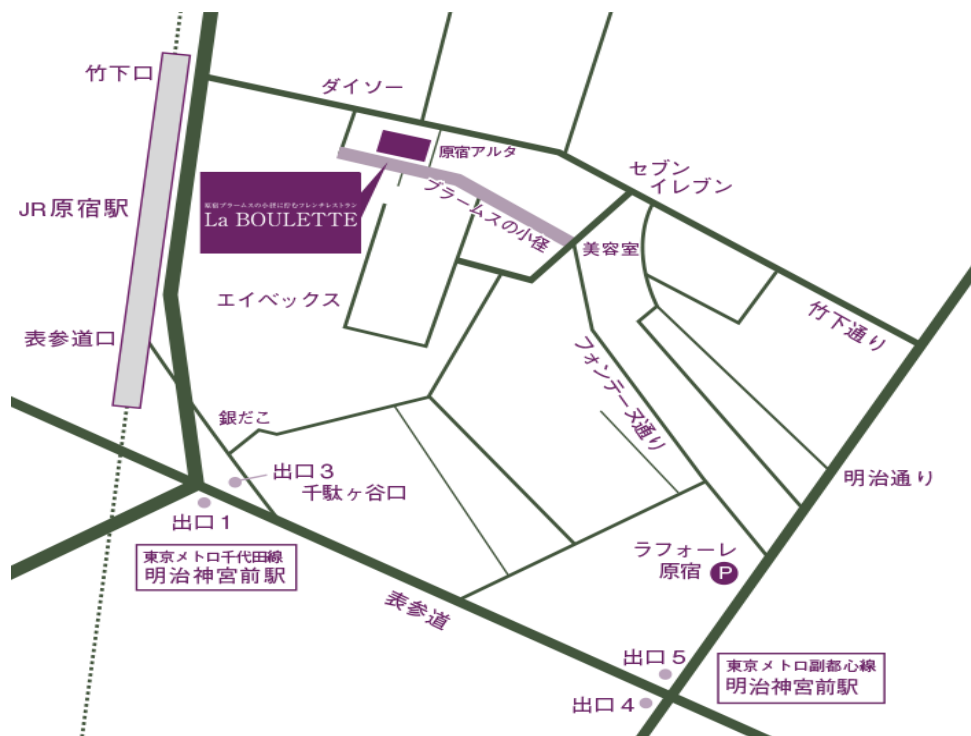
1774年、ドイツでウィリアム・ハーシェルが天王星を発見して太陽系を構成する新たな惑星を発見したころ、日本では本木良永によって初めて地動説が紹介されました。

この時期は杉田玄白、前野良沢による『ターヘル・アナトミア』を参考にした人体解剖実験や(のちの解体新書)、平賀源内によるエレキテルの発明などと時を同じくしており、日本における蘭学ブームのさなかに西洋式の天文学が日本に広まっていったことがわかっています。

では、日本人は旧来の宇宙観から近代的宇宙観にどうやって変化していったのか。そして天文学の広まりは一体江戸時代後期の人々の生活にどんな影響を与えたのか。コンサート当日はそんな話をご紹介したいと思っています。どうぞお越しください。

佐藤直陽

《会場地図 レストラン《ラ・ブーレット》



最寄り駅: R山手線原宿駅 竹下口より徒歩3分

千代田線明治神宮前駅 徒歩5分

副都心線明治神宮前駅 徒歩5分